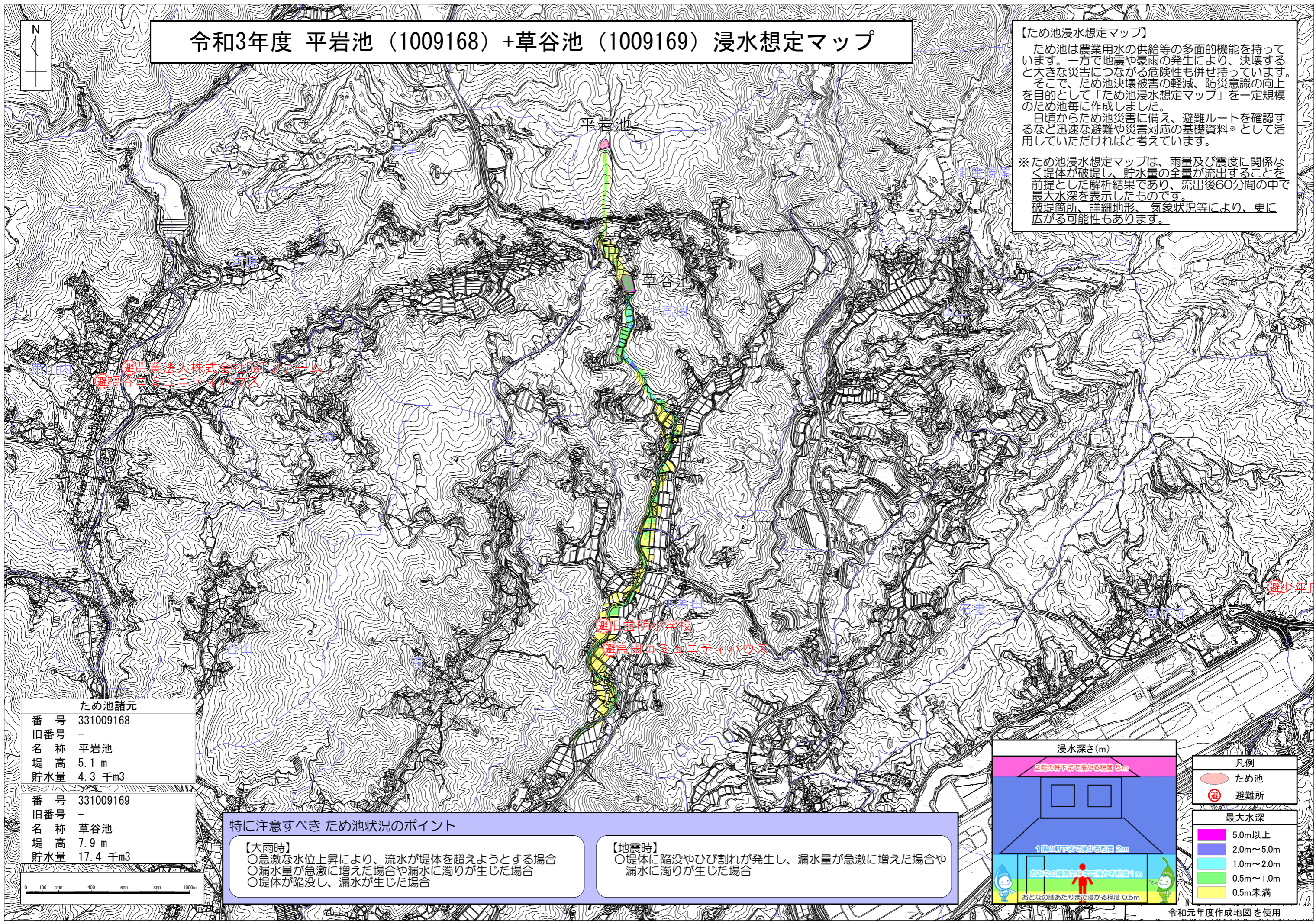


# 令和3年度 平岩池（1009168）+草谷池（1009169）浸水想定マップ

## 【ため池浸水想定マップ】

ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。

\*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関わらず堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



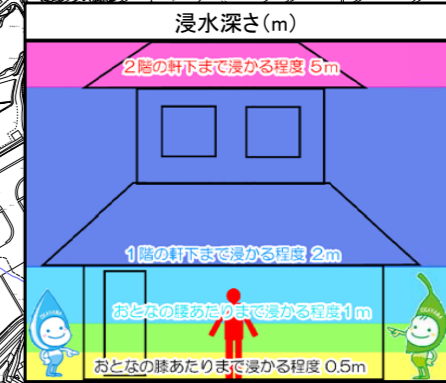
ため池諸元	
番号	331009168
旧番号	-
名称	平岩池
堤高	5.1 m
貯水量	4.3 千m3

番号	331009169
旧番号	-
名称	草谷池
堤高	7.9 m
貯水量	17.4 千m3

### 特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】  
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合  
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合  
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】  
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合



凡例	
<span style="color: pink;">●</span>	ため池
<span style="color: red;">○</span>	避難所
最大水深	
<span style="color: pink;">■</span>	5.0m以上
<span style="color: blue;">■</span>	2.0m～5.0m
<span style="color: cyan;">■</span>	1.0m～2.0m
<span style="color: green;">■</span>	0.5m～1.0m
<span style="color: yellow;">■</span>	0.5m未満